

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	247,401	手動式移動棚の調達・設置
合計	247,401	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

県公用設備の整備を実施するものであり、事業主体は県である。

(2) 予算額積算の考え方

令和3年6月入札実績（新県庁舎フロア書庫移動棚）に基づいて fm 単価を算出した金額（14,747 円×13,004fm=191,769,988 円）に緊急停止のための器具設置にかかる費用（33,140,000 円）を加算。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

効率的かつ適正な文書管理の実現を図るため、文書保管のための手動式移動棚を設置する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

書庫内への移動棚の設置であり、指標は設定できない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2年度	
令和 3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価)	<p>2 県が保有する大量の文書を、限られたスペース内で効率的に保管・管理するため、手動式移動棚の設置が必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	